

日常のなかにあるまちの歴史、文化、アート、そして建築。高麗橋2丁目のヒト・モノ・バショを再発見し、まちの風景が少しだけ変わる5日間の実験イベント。船場の小さなまちの大きな魅力をひらいて、共有する場をつくるこころみ。そこから新しいまちのコモンズがうまれるかもしれません。

まちのコモンズ

参加
無料

船場建築祭3 in 高麗橋2丁目

November 25 (tue.) — 29 (sat.)

船場アートカフェ

船場アートカフェは、大阪市立大学・都市研究プラザが
都心で展開する研究・実践の試みです。



まちのコモンズは大阪市立大学・都市研究プラザの船場アートカフェと、高麗橋2丁目の町会が協働して開催するあたらしいまちの試みです。街の古い歴史や豊かな文化、隠れたコンテンツに光をあて、さまざまな空間を活用してその魅力を発信します。この街で日々を過ごすまちびとはもちろん、誰もが気軽に楽しんでもらえるプログラムを揃え、「まちの共化」という試みを通して都市再生のありかたを考えます。

- 期間：2008年11月25日(火)～29日(土) ■場所：大阪市中央区高麗橋2丁目内の各所
- 主催：大阪市立大学・都市研究プラザ 船場アートカフェ 船場建築祭実行委員会
- 共催：集英連合高麗橋2丁目振興町会 ■協賛：株式会社大林組、辰野株式会社
- 協力：せんばGENKIの会、船場地区HOPEゾーン協議会、日本基督教団浪花教会、三井ガーデンホテル大阪淀屋橋、劇団カオス、NPO大阪アーツアポリア、IDKデザイン研究所、AHA! [Archive for Human Activities/人類のためのアーカイブ] (NPO法人remo)、ラウンディッシュ、株式会社 本吉兆、船場研究体、古美術 井上柳湖堂、平岡美術、アートライフ、サッポロビール株式会社、菊壽堂、高麗橋2丁目のみなさん(順不同)

program 05 seminar & salon

高麗橋が誇る文化力を結集。多彩なプログラムを通してまちの奥深さに触れていただきます。

11月25日(火) 水引体験教室 [要申込]

■19:00～20:00 ■場所：アイケイビル4階
■定員15名、参加無料

創業1724(享保9)年、高麗橋のためとで祝儀用品を扱う老舗、渋谷利兵衛商店による体験教室。水引の付いた和紙のお年玉袋をつくります。

26日(水) 近代建築セミナー [要申込]

■19:00～20:00 ■場所：アイケイビル4階
■定員30名、参加無料

イベント全体の企画者であり、『大大阪モダン建築』(青幻舎)の著者でもある高岡伸一が、高麗橋通を中心に、船場に残る近代建築の魅力を紹介しします。

27日(木) 吉兆お餅つき

■18:30～20:00 ■場所：吉兆 高麗橋店駐車場
■参加無料

高級料亭「吉兆 高麗橋店」が、つきたてのお餅をふるまいます!! 町内にオフィスを構えるサッポロビールからも!! (お餅・飲み物の数には限りがあります)

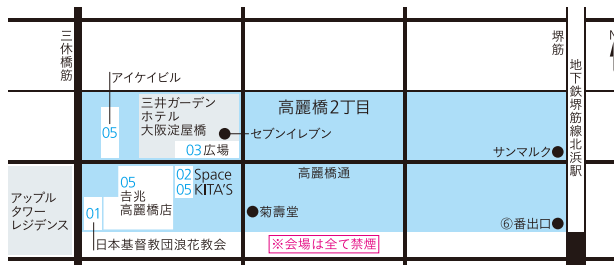
28日(金) 「アート」&「煎茶 de サロン」

■18:30～20:00 ■場所：Space KITA'S
■参加無料

「古美術 井上柳湖堂」で毎月開催している煎茶とアートとの出会いの場「煎茶 de サロン(<http://www.artlife-navi.com/>)」。今回は特別に、デザイナー喜多俊之氏のスタジオの1階を会場に開催します。喜多デザインに囲まれて、アートライフとギャラリーの協力を得てコーディネートされたアート作品を觀賞しながら、おいしい煎茶とお菓子をお楽しみ下さい。お菓子は天保年間創業の老舗「菊壽堂」です。まさに街のコラボレーション企画!! (お菓子の数には限りがあります)

	11/25(tue.)	11/26(wed.)	11/27(thu.)	11/28(Fri.)
03 アジア音楽ライブ [参加無料]	タイ音楽 18:00開演 場所：三井ガーデンホテル前の広場	モンゴル民謡 18:00開演 場所：三井ガーデンホテル前の広場	八重山民謡 18:00開演 場所：三井ガーデンホテル前の広場	インド音楽 18:00開演 場所：三井ガーデンホテル前の広場
05 セミナー & サロン [参加無料]	水引体験教室 [要申込・定員15名] 19:00～20:00 場所：アイケイビル4階	近代建築セミナー [要申込・定員30名] 19:00～20:00 場所：アイケイビル4階	吉兆お餅つき 18:30～20:00 場所：吉兆 高麗橋店駐車場	「アート」&「煎茶 de サロン」 18:30～20:00 場所：Space KITA'S

02 | 映像展示 [入場無料] 11月25日(火)～29日(土) 12:00～18:30(金・土曜日は17:00まで) 場所：Space KITA'S



■主催・申込先：船場アートカフェ 船場建築祭実行委員会
大阪市中央区久太郎町3-2-11 船場エクセルビル702 〒541-0056
Tel & Fax: 06-4308-4900 E-mail: art-cafe@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp
URL: <http://art-cafe.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp/>
(電話は留守番電話になっておりますので、ご用件と連絡先をご伝言下さい。追ってご連絡させていただきます。)



大阪楽座事業(大阪府)
この事業は、歴史的建造物を保存・活用する文化活動に助成する「大阪府文化振興基金」採択事業です。大阪の未来をひらく「大阪府文化振興基金」にご協力を。寄附のお申し出、ご相談は大阪府生活文化部文化課まで。06(6941)0351内線4821



大阪ミュージアム構想に賛同します



まちのコモンズ

船場建築祭3 in 高麗橋2丁目

大阪の都心部、古い歴史をもつ船場の町は、両側町といって街路を中心にその両側でひとつの町が形成されています。町名の由来である高麗橋は大阪城と町とを結んだ重要な橋で、まっすぐ先に天守閣を望む高麗橋通は、当時大阪のメインストリートでした。江戸時代の高麗橋は幕府が架けた公儀橋12橋のひとつであり、1870(明治3)年には日本で2番目の鉄橋に架け替えられ、ハイカラなガラスの街灯が灯る文明開化の象徴となりました。現在のコンクリート橋も、1929(昭和4)年に架けられた歴史ある橋です。

高麗橋通にはかつて大銀行が軒を並べ、江戸時代から続いた三井越後屋が三越百貨店を建てるなど、船場のなかでも高い格式を誇り、今も近代建築をはじめ、高級料亭など多くの老舗が残っています。

シンポジウムの会場となる日本基督教団浪花教会も、創立130年を超える歴史ある教会です。現在の教会は1930(昭和5)年、大丸心齋橋店などで知られる建築家、W・M・ヴォーリスらによって建てられました。

このように豊かな歴史と文化を誇る高麗橋2丁目ですが、近年は町を囲むようにしてタワーマンションが建ち、町内でもビルの建て替えやマンションができるなど、その環境は大きく変わりつつあります。その一方で三休橋筋が魅力あるプロムナードとして整備され、レトロ建築に高い関心が集まり、船場地区HOPEゾーンが設立されるなど、船場のまち全体を盛り上げる流れも出てきました。このような変化の中に高麗橋2丁目というまちを位置づけなおし、「コモンズ」というキーワードを手がかりに、新しいまちのありかたについて考えます。



program 01 symposium

シンポジウム

コモンズからまちの再生を考える
歴史ある高麗橋2丁目には今も多くの近代建築が残っています。1930(昭和5)年に建てられた、まちの貴重な文化資源である浪花教会の礼拝堂を会場に、街の歴史・文化と空間の活用、そしてアートの力を通したまちの再生について考えます。

- 日時：11月29日(土)
12:30開場 13:00開演 16:00終了
- 場所：日本基督教団浪花教会 礼拝堂
- 当日先着順100名、参加無料

プログラム

- 13:00 基調講演：嘉名光市(大阪市立大学准教授)
- 13:40 町からの報告：池田吉孝(高麗橋2丁目振興町会長)
- 14:10 休憩
- 14:20 パネルディスカッション
コーディネーター 嘉名光市(大阪市立大学准教授)
パネラー 池田吉孝(高麗橋2丁目振興町会長)
大橋達夫(船場地区HOPEゾーン協議会会長)
佐久間新(舞踏家)
澤田充((株)ケイオス代表、北船場くらぶ代表)
- 16:00 終了

program 02 exhibition

映像



大阪が世界に誇るデザイナー、喜多俊之氏のスタジオの1階を会場に、船場・高麗橋2丁目の過去と現在を、映像やスライドで紹介。近代建築の工事記録やかつてのお祭りの様子など、過去の街並みを紹介すると同時に、写真家・大森克己氏が切り取る高麗橋2丁目の「今」を映します。

- 日時：11月25日(火)～29日(土)
12:00～18:30(金・土曜日は17:00まで)
- 場所：Space KITA'S
- 入場無料

program 03 live

アジア音楽ライブ



アジア音楽の交差点。船場アートカフェが誇るアジアの民族音楽レッスンシリーズから、各地の多彩な音楽を紹介。街角から流れてくるアジア悠久の調べ。会社帰りに気軽に立ち寄り下さい。

- 日時：11月25日(火)～28日(金)
18:00開演 18:30終了(雨天中止の場合あり)
- 場所：三井ガーデンホテル前の広場
- 参加無料

プログラム

- 25日(火) タイ音楽(スリヤサンキート)
- 26日(水) モンゴル民謡(ホトランガ)
- 27日(木) 八重山民謡
- 28日(金) インド音楽(HIROS)

program 04 town walking

高麗橋通まちあるきツアー

[要申込]

船場を研究する学生グループ「船場研究体」が、高麗橋通を中心に船場の魅力をご案内します。船場ならではの歴史や文化はもちろん、思わぬ発見や驚きも！シンポジウム前には是非ご参加下さい。

- 日時：11月29日(土)
10:30スタート 12:00終了(雨天中止の場合あり)
- 定員30名、参加無料



大森克己 katsumi OMORI
1963年生まれ。兵庫県出身。1994年写真新世紀優秀賞受賞。日本各地の桜を撮影した『Cherry Blossoms』(2007年・リトルモア)、「挨拶」をテーマにした『サナヨラ』(2006年・愛育社)などの作品集を発表。展覧会、写真集、スライドショー、エディトリアルなど、さまざまな形で作品を発表し続けている。
<http://www.omorikatsumi.com>

[要申込] プログラムの申込み方法 / ハガキ、ファックス、またはE-mailに以下の項目を記入し、参加を希望されるプログラム名を明記の上、船場アートカフェまで。郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号(可能なら携帯番号)・参加希望人数(3人まで)。申込み多数の場合は抽選とし、当選された方に詳細をお知らせします。申込み締切: 11月20日(木) 必着